

# 梅雨空に響け、歓喜の歌声



6月28日、鹿児島県のばら会ポピュラーコンサートが、今年も、大村地区コミュニティセンターで開催されました。



日向。なんとも優雅な地名です。その、心地よい響きを持つ「ひゅうが」の里から、今回もこのコンサートのゲストとして長駆、はせ参じましたのは、このヒューガン・ボイセスの男性カルテット。  
 アヴェ・マリアに始まり、与作、北国の春など賛美歌から歌謡曲まで、ダーク・ダックス、デューク・エイセスを彷彿とする見事なハーモニーで聴衆を魅了しました。  
 来年は、「筑波山麓男声合唱団」でも、リクエストしましょうか。

## ヒューガン・ボイセス

休憩を挟んで、2時間。90名の聴衆は畳の部屋での、ポピュラーコンサートにすっかりと酔いしれました。  
 このコンサートが実現したのが今から6年前。  
 「鹿児島島のばら会」を主宰される谷口征夫氏を師事する「祁答院コーラス」の熱意と谷口氏の行為によって実現したものと聞き及んでいます。  
 「祁答院コーラス」の現在のメンバーは十四名。毎月2回、先生の指導を受け、当日は、「見上げてごらん夜の星を」などの名曲を披露しました。  
 手前味噌で、祁答院コーラスの事ばかりあげつらえましたが、あくまでも「鹿児島島のばら会」の主催であり、谷口征夫氏は言うに及ばず、ソプラノの池端ミチ子氏、ピアノの濱田真理子氏、フルートの重幸子氏も来られ本格的なクラシック音楽で昼のひと時を過ごしました。  
 なお、「祁答院コーラス」では、団員を募集しています。連絡は、コミュニティセンターまで。



# 神出鬼没

イノシシが出るとの情報もたらされたのは、およそ二ヶ月ほど前。田子山のTさんから「あたいがよな太かイノシシが畑に出っど」  
 大柄な人ですから（こら、てげな太かどね）と内心では思いながら、おっつけ山に帰るだろうと聞き流していたのですが、しばらくすると、「出た」  
 「また出た」「いけんかならんか」と頻りに電話が来るようになりまし。山に餌場を求めてさ迷い、何かのきっかけで里に下りたら食物の豊富な畑に出くわし、寝起きの場所を人家の近くに定めたというところでしょうか。しかしながら、せつかく丹精こめたカボチャやらカライモを食い荒らされたのではたまったものではありませ。祁答院支所にも、情報が入るたびに連絡をしているのですが、住宅地域であり、猟銃の使用禁止区域なので、異に頼るしかないとの事です。  
 猟友会のMさんの話では、里に下りたイノシシは餌場を求めてうるつきまわるので、どこに出没するか皆目わからず畏のかけようがない、それに加えて、《うりんぼう》の頃から親に付いて学習を積んでいるので頭も良いという事です。どうも、「猪突猛進」という言葉は、イノシシにはふさわしくないと痛く感じ入りました。  
 梅雨の長雨で作物は不作、畑の食い物もそろそろ尽きる頃です。早く、山に帰ってこれることを願っています。もし見かけたら、猪突猛進してむやみに追いかけ回さないでください。  
 写真は、六月二十六日、篠つく雨の夕刻、カボチャ畑に逃げ込んだ時の様子です。

# 大村コミ協だより

祁答院町下手2369-1  
 大村地区コミュニティ協議会  
 電話 099615511261

平成27(2015)年7月2日 発行

第64号

・祁答院町の世帯数	1,818世帯
・大村の世帯数	362世帯
・祁答院町の人口	
男	1,754人
女	2,071人
合計	3,825人
・大村の人口	
男	380人
女	423人
合計	803人

27年5月 現在

- 7月の行事予定
- ・1日(水) デマンドバス出発式
  - ・2日(木) 学校再編説明会
  - ・5日(日) 祁答院地域体育大会
  - ・6日(月) 自治活動・地域づくり部会会議
  - ・12日(日) ロードミラー清掃
  - ・15日(水) 文教・健康福祉部会会議
  - ・17日(金) 7月期コミ協役員会
  - ・19日(日) 河川敷草払い
  - ・26日(日) 六月燈(馬嶺尾・町)
  - ・30日(木) 青パト隊夜間パト

